

情報処理の概念

#5 FUSION と商社の可能性 / 2002 (秋)

一般教育研究センター 安田豊

FUSIONと商社の可能性

- 要素技術
- CIENA 社の DWDM
 - Dense Wavelength Division Multiplexing
 - 高密度波長分割多重方式 (WDMの高密度化)
- Juniper 社の高速ルータ
- Sonus 社の IP電話技術
 - VoIP (Voice Over IP)
 - 遅延短縮・エコーキャンセル
- すべて取扱商品

FUSIONと商社の可能性

- 実現までのモデル的経緯
 - 電子技術系商社が DWDM や IP Phone システムを日本に持ち込もうと思ったがうまくいかない
 - 既存電話会社の腰が重い
- では自分たちで起業しよう
 - 手の中に要素技術が見えていた
 - 100人100億円と一年で実現できる
 - 競合他社の既存資源が大きく彼らの足が遅い

FUSIONと商社の可能性

- 創造型の商社のテスト (未来像) でもある
 - 製品を売るだけなら中抜きされてしまう
 - 自分たちにしか無いものは何か?
- 基礎知識: 商社とは何をしている業種か?
 - 特に技術系商社とは?

FUSIONと商社の可能性

- 設定された目標
 - 先行者利益を得たい
 - マイライン登録をオープンに合わせたい
- FUSION がほしがったものは時間
 - 設備設置場所は借りる (co-location)
 - ファイバも借りる
 - コールセンターも借り物
 - 三井物産系: もしもしホットライン
 - 集金はクレジット限定で立ち上げる
 - 集金会社も作る

FUSIONと商社の可能性

- そんなにきれいにはいきません (モデルだけでは実現しないという意味)
 - 彼らのコア・エンジニアはどこから来たのか?
- 先行者利益を得られなくなったら?
 - 彼らが FUSIONを手放しても IP Phone 製品は売れる
 - そこは本業分野で彼らはそれでもいい
 - だから技術はオープンにする (IP電話研究組織)

今後の展開

- 技術が生み出した新興通信業者には違いない
 - 今後の展開、撤退に注目する価値あり
- IP電話の普及はじまる(資料)
 - 来年二月から FUSION は国内 3 分 8 円
 - 2002.10.23 から NTT-ME が無線定額掛け放題
(来春実用化目標、固定電話などへも通話可能)
- 技術が変わる未来もまだまだある
 - Yahoo BB と日本の BroadBand 料金(資料)

商社の可能性

- 中抜きされないものはある
 - 誰よりも先に、誰よりも深く知っている
 - 立ち入らなければ得られない情報
 - 多くの仲介業者はそれを持っている
 - 旅行業者は安全情報を売れるか?
- 消えるものもある
 - 複雑なコーディネートを要さないもの
 - 何年も同じ枠組みで続くもの
- 業態の変化は当然